

令和3年度 初任教育（第56期）特別点検 実施計画

1 目的

入校以来、教育訓練に励み、今日まで培ってきた成果を披露することにより、今一度、消防の使命と任務を再認識するとともに「信頼される消防人」を目指し更なる研鑽を誓うことを目的とする。

2 実施日時（雨天決行）

令和3年9月10日（金）9時30分から11時30分まで

3 実施場所

福井市大畑町97-21-3
福井県消防学校

4 点検者

福井県安全環境部 副部長（危機対策・防災）

5 点検参加者

初任教育第56期生 39名

【内訳】

福井市消防局	13名
敦賀美方消防組合消防本部	4名
南越消防組合消防本部	4名
若狭消防組合消防本部	4名
大野市消防本部	1名
鯖江・丹生消防組合消防本部	7名
嶺北消防組合消防本部	3名
永平寺町消防本部	3名
以上8消防（局）本部	39名

6 来賓

- (1) 福井県消防長会会長（兼）福井県消防学校運営協議会会長
- (2) 福井県消防協会会長
- (3) 各消防本部消防（局）長
- (4) 福井県消防長会参与
- (5) 学生の家族

7 項目およびタイムスケジュール

- (1) 通常点検
- (2) 訓練礼式
- (3) 空気呼吸器着装訓練
- (4) ポンプ車操法訓練
- (5) 三連梯子操法訓練
- (6) 救助訓練（雨天中止）
- (7) 総合応用訓練

※別添『特別点検タイムスケジュール』参照

8 点検項目詳細

(1) 通常点検

初任科生の姿勢、規律、服装および携行品等について検査し、品位および規律の保持を図るもので、その実施要領を訓練する。

(2) 訓練礼式（停止間・行進間）

部隊の整頓や行動方法を停止間、行進間に分けて実施し、方向、隊形変換要領を訓練する。

(3) 空気呼吸器着装訓練

火災現場活動に必要な不可欠な空気呼吸器の着装を訓練する。

(4) ポンプ車操法訓練

火災防ぎょ活動の基本となる消防ポンプ車操法訓練を実施する。

(5) 三連梯子操法訓練

火災現場活動で使用する三連梯子の基本伸梯および作業姿勢の訓練を実施する。

(6) 救助訓練

建物から建物へ移動するための渡過法、高所から低所へ降下する方法、低所から高所へ梯子で登はんする訓練を実施する。

(7) 総合応用訓練

主訓練塔、補助訓練塔A、補助訓練塔Bを使用し、耐火造8階建てビルおよび木造2階建て一般住宅の計3棟が延焼しているとの想定で、逃げ遅れた要救助者4名のうち3名を三連はしごにて救出、残り1名は進入した救助隊が建物内を検索して救出、それぞれ要救助者を応急救護所へ搬送し、応急手当を施した後、救急車に収容して病院搬送するとともに、火災鎮圧のための一斉放水を実施し、火災現場活動の一切を訓練する。